

国際機関日本アセアンセンター

メコン河流域の経済圏は、いわゆる「中国・タイからのプラスワン」戦略を追求する企業にとって重要な場所として注目されています。低廉な労働力と新しい市場拡大を求めて、日本企業を始め、中国、韓国他多くの外国企業・地場企業が同地域に集結しています。ラオス政府はこのトレンドを捉えた形でラオス経済、外国投資の誘致、そして物流を含めた地域サプライチェーンの発展を探求しています。

日本アセアンセンターでは、外国投資を主管するスパン計画投資大臣（前サワナケート県知事）を大阪・名古屋に迎え、ラオスの投資環境の最新状況の説明、地域の物流・サプライチェーン深化のための意見交換を行います。

第一部では、大臣より日本企業へのメッセージを頂くとともに、昨今発展著しい特別工業区（いわゆる工業団地）の近況をお伝えします。また、進出体験談として、現地で操業されている日系企業の方より日系企業の視点からみた進出体験談をご報告いただきます。

第二部ではパネルディスカッション形式で、ラオスにおける物流・サプライチェーンの現状や課題、将来展望をトピックス別に議論頂き、日本企業の方々に今のラオスの投資環境をより良く理解していただければと希望しています。皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

	大阪	名古屋
会場	リーガロイヤルホテル（大阪）2F 桐の間 大阪市北区中之島 5-3-68 https://www.rihga.co.jp/osaka/access/ess	キャッスルプラザ名古屋 3F 孔雀の間 名古屋市中村区名駅 4-3-25 http://www.castle.co.jp/plaza/access/index.html
日時	2017年11月15日（水） 午後1時30分～5時（受付開始：午後1時）	2017年11月17日（金） 午後1時30分～5時（受付開始：午後1時）
講演 予定者 （仮）	開会挨拶：ラオス人民民主共和国大使館 駐日特命全権大使 ヴィロード・スンダーラー閣下	
	第一部《ラオスの投資環境》 ◎ラオス人民民主共和国 計画投資大臣 スパン・ケオミーサイ閣下（30分、ラオス語） 「日本企業へのメッセージ」（仮） ◎ラオス計画投資大臣 特別顧問 ラオスビジネス商業大学(LSBC)学長・副理事長 経済学博士 鈴木基義（前JICA 専門家） 「ラオスの経済・投資環境」（45分） ◎工業団地（SEZ）紹介（中部サワナケート、南部パクセ日系中小企業専用工業団地（予定）（30分） *** 休憩（10分）***	
	《日系企業進出体験談》 タイロンラオ社 社長 村上泰仁（30分） （ビエンチャンで縫製工場操業 2012年進出、従業員200人） 日本貿易振興機構（ジェトロ）バンコク事務所 ビエンチャン分室長 岩上勝一（20分） 「ラオスのビジネスチャンス」	《日系企業進出体験談》 レオンカワールド ラオ社社長 兼 レオンカワールド（タイ）社長 上田昌彦（30分） （南部パクセの日系中小企業専用工業団地にて カツラ製造、2012年進出、従業員160人<ラオ社> 1989年進出、従業員260人<タイ社>）
第二部《パネルディスカッション：大臣との対話・質疑応答》（55分） 「ラオスにおける物流・サプライチェーンの現状、課題、将来展望」 モデレーター：日本アセアンセンター 貿易投資部投資担当部長代理 中西宏太 パネリスト： スパン大臣、マナトン局長、村上社長（大阪）、上田社長（名古屋）、鈴木特別顧問、SEZ関係者等 <<講演者およびスケジュールは変更の可能性がある旨、予めご承知ください。>>		

主催	国際機関日本アセアンセンター、ラオス人民民主共和国計画投資省		
共催	日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪本部(予定)、 大阪商工会議所	—	
全国後援	在京ラオス人民民主共和国大使館		
地域 後援	—	日本貿易振興機構(ジェトロ)名古屋貿易情報センター、 愛知県、(公財)あいち産業振興機構、名古屋商工会議所	
定員	100名	80名	
通 訳	日・ラオス語逐次通訳	参加費	無料
問合せ 先	国際機関日本アセアンセンター貿易投資部(ウップラット) Tel: 03-5402-8006 http://www.asean.or.jp		
申込み 方法	下記 Web ページよりお申し込みください。 http://www.asean.or.jp/ja/invest-info/eventinfo-2017-36/		

※当セミナーでは受講票を発行致します。当日は会場受付にて受講票とお名刺1枚をご提示ください。

※ご記入いただいた個人情報は、参加者リストの作成他、当事務所からの各種ご案内をお送りする目的のみに使用致します。